

くだまつ

# 社協

だより



2014.2/1 NO.148号

社会福祉法人 下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地2

下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330

<http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>

ふれあい  
支え合い  
あったか便



## 目次 (主な内容)

- 新年のあいさつ…………… 2P
- 共同募金中間報告…………… 3P
- 下松市社会福祉振興大会 …… 4、5P
- 善意の花束…………… 6P
- お知らせ…………… 7、8P
- 

平成24年2月に始まった、「米川あったか便」の運行も2年になります。

米川地区では、地域のボランティアスタッフが、高齢者を自宅から商業施設へ送迎する「米川あったか便」の運行を通じて、地域の中で支え合い、交流することによりお互いの顔の見える見守り活動に取り組んでいます。

# 住み慣れた地域でだれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして



下松市社会福祉協議会 会長 磯村 寿夫

平成二十六年の新春を迎え、謹んで初春のお慶びを申し上げます。「住み慣れた地域で、だれもが安心して、豊かに暮らしつつづけることができる福祉のまちづくり」、これは、私も下松市社会福祉協議会の、十年変わらざる決意「スローガン」であります。昨年十一月十九日、福祉関係者、世話人、リーダー三百人相集い、社会福祉振興大会において、改めて確認をいたしました。私ども福祉活動にたずさわる者は、お互いの立場、分野で、それぞれ、持ち分、特色を発揮して、このスローガンのもと、活動してまいりたいと念願しております。

下松市は、「住みよいまち」全国八百都市の中で、十七位にランクされています。これは、福祉の分野のみならず、「まちづくり」の諸課題で、先人の経験をひきつぎ、市当局の的確なリーダーシップのもと、市民活動が展開された成果だろうと思えます。社会福祉法により、一地方自治体に「社会福祉協議会」と定められています。従って私も下松市社

会福祉協議会は、法により、まもられ、規制される団体です。下松市当局のご指導ご支援のもとに、民間だからこそ、より効率的にできる独自の福祉活動を実践したいと思えます。「住み慣れた地域で」というのは、大変むつかしいテーマであります。福祉地域座談会、どここの会場でも、まちの中、また、米川、笠戸島でも、課題の内容は少し違いますが、近隣社会「コミュニティ」をどう作っていくかが、話題の中心になりました。地域の自治会を中核に、市内各地にある福祉施設、また、福祉団体の専門性をとりいれ、より幅広い地域福祉を推進したいというのが願いであります。

世界をみても日本をみても、民生の安定は、民情の安定が基本にあると思えます。国民、市民の信頼があつてこそ、諸般の政策は実行され、経済の発展があり、福祉の充実、向上が具体化し、諸難問は解決にむけてすすんでいくものと思えます。ところが、現今、日本で起こっている自然災害は「想定外」でかたづけ

## 福祉施設見学会

- ◆日 時 3月7日(金)  
9時～15時30分
- ◆内 容
  - 福祉講座「福祉サービス」について
  - 施設見学
    - ・特別養護老人ホーム「松寿苑」
    - ・介護老人保健施設「ふくしの里」
    - ・グループホーム「はびね周南」
- ◆対 象 福祉に関心のある市民
- ◆定 員 20人
- ◆参 加 料 500円(昼食代を含む)
- ◆締 切 日 2月20日(木)
- ◆申込方法 はがき又は電話、FAX  
(住所、氏名、年齢、電話番号)
- ◆申し込み・問い合わせ先  
〒744-0022  
下松市大字末武下617-2  
下松市社会福祉協議会  
TEL41-2242 FAX41-2330

ことのできない状況になっています。昨年夏の山口、萩の大水害、下松からも、ボランティアでの救援参加、市社協職員も現地につけつきました。昨年十一月の、社会福祉振興大会では、講師の西村先生(元副知事)が、「今求められている地域防災について」と題して講演され、三百人の出席者に警鐘を鳴らし、深い感銘を与えられました。私は、福祉活動の究極は、「命をまもる」ことであると思つています。目下、下松に自然災害が少ないと言っても、何時起こるか判りません。高齢者家庭がほとんどの限界集落では、災害要支援者対策樹立に当たり、誰が援護側にまわるのか、消防、警察等、専門機関が、末端に対応できるのか、大変むつかしい課題です。自助、共助、公助について、各家庭に配布さ

れている「防災ブック」「洪水、土砂、高潮」ハザードマップを教材にして、各団体、グループ、各地域、自治会等役員交代等のこの時期に、ぜひ話し合いを願いたいと思つています。平成二十六年の下松市社協事業、予算は、三月下旬の理事会、評議員会の議を経て決定し、六月二日付の「社協だより」にて、市民の皆さんに公表いたします。私ども市社協としては「介護保険事業の経営」、「老人、児童施設の経営」など、事業経営もありますが、主な活動としては、福祉世話人、リーダーの相談役としての業務を中心に行動いたします。平成二十六年も、市民皆様と協働して活動いたしますので、変わらぬご支援ご協力をお願いし、新春のごあいさついたします。

# 山口県共同募金会 下松支会 赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました



皆様から寄せられた募金総額

# 11,975,247円

(平成26年1月6日 現在)

共同募金 11,001,509円  
歳末たすけあい募金 973,738円

## “じばんの町を良くするしくみ”

昨年10月1日から12月31日まで展開してまいりました赤い羽根共同募金運動は、各自治会、福祉関係団体をはじめ、法人・各事業所の皆様、そして学校、子ども会、その他多くの方々のあたたかいご支援のおかげで、多額の募金が多寄せられました。

目標額13,000,000円に対しまして、1月6日現在、実績額11,975,247円で達成率92.1%となっております。

皆様から寄せられました募金は、県内の社会福祉施設・団体をはじめ、本市の地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。

皆様のあたたかい思いやりの心に感謝いたします。

なお、共同募金会下松支会及び市社会福祉協議会では、歳末たすけあい募金と善意銀行からの浄財を、市内の福祉施設等に年末の見舞金としてお贈りいたしました。



### 歳末たすけあい募金 (共同募金会下松支会)

地域歳末見舞金	76件	456,000円
市内福祉施設見舞金	6施設	120,000円

### 善意銀行 (下松市社会福祉協議会)

重度心身障害児(者)見舞金	159件	2,645,000円
市内福祉施設見舞金	7施設	350,000円
交通遺児等見舞金	2件	60,000円



# 平成25年度 下松市社会福祉振興大会

11月19日に、スターピアくたまつ 展示ホールにおいて、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざして」を大会主題として、平成25年度下松市社会福祉振興大会を盛大に開催しました。

昨年度は、県の総合社会福祉大会引き受けのため、休催いたしました。そのため、2年ぶりの開催となりました。

この大会は、社会福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の一層の推進をするとともに、永年にわたり社会福祉の分野で功績のあった方々を表彰し、敬意と感謝の意を表すことにより、社会福祉の一層の発展に資するために開催したもので、約300名の参加がありました。

式典では、功労ごとに表彰が行われ、永年にわたり社会福祉に大きく貢献された功労者に井川市長から下松市長表彰（3名）、磯村市社会福祉協議会長から下松市社会福祉協議会長表彰（53名）が贈られました。

式典の後に、講演として、元山口県副知事で、ほうべん子供冒険・防災学校代表で防災アドバイザーの西村 亘 氏による「今求められている地域防災について」と題しての講演がありました。

講演では、地域防災には地域における災害の伝承が大切であり、日頃から危機管理意識を強く持つことが必要だと話されました。また、災害時には、災害規模の想定にこだわらず、想定外を想像して、最善を尽くして率先避難者たれと、災害に際した際の心構え等、大変貴重なお話をしていただきました。



～ “心のかよう福祉のまちづくり” をめざして ～

# 受賞おめでとうございます (順不同敬称略)

## 下松市長表彰

### 【社会福祉関係功労】 3名

- 伊藤 信弘 (米川下谷)
- 角井 武彦 (生野屋二)
- 六反 弘道 (東陽二)

## 下松市社会福祉協議会長表彰

### 【市社協・地区社協関係功労】 4名

- 田中正己 (潮音町一)
- 小田博 罔 (南花岡二)
- 笹川 泰生 (来卷)
- 兼政 茂 (米川瀬戸)

### 【民間施設、福祉関係団体功労】 5名

- 市川 昭男 (楠木町一)
- 中倉 俊之 (東陽五)
- 寶城 正法 (河内)
- 江川 留美子 (旗岡二)
- 山本 嘉子 (河内)
- 津田 千枝子 (旗岡五)
- 赤塚 久子 (琴平町二)
- 満長 明子 (東豊井)
- 出穂 昌三 (旗岡三)
- 武内 恵式 (栄町三)
- 清水 千津子 (桜町二)
- 藤田 まどか (北斗町一)
- 古本 孝江 (切山)

### 【民生委員児童委員功労】 18名

### 【福祉員功労】 7名

- 田村 健俊 (東陽二)
- 松村 英治 (山田)
- 田中 靖幸 (桃山町)
- 神代 厚子 (河内)
- 川本 和子 (潮音町四)
- 清水 辰巳 (望町三)
- 石田 勝彦 (笠戸島)
- 村上 忠宏 (笠戸島)
- 石田 一コ (笠戸島)
- 半田 和子 (米川温見)
- 佐藤 義之 (琴平町二)
- 満長 和子 (東豊井)
- 近藤 哲也 (河内)
- 山下 富士江 (切山)
- 山本 桂子 (山田)
- 橋 美江 (米川下谷)
- 保科 祝子 (笠戸島)
- 片山 成子 (末武中)
- 辻 國政 (笠戸島)
- 村本 敏江 (美里町三)
- 山本 みどり (美里町四)
- 田尾 ツネ子 (望町一)

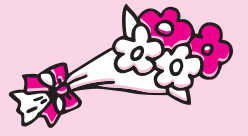
### 【ボランティア功労】 13名

- 山本 敏江 (美里町三)
- 山本 みどり (美里町四)
- 田尾 ツネ子 (望町一)

### 【感謝状】 4名

- 石丸 美恵子 (南花岡四)
- 野村 満由美 (南花岡七)
- 渡邊 由紀江 (末武上)
- 田中 幸子 (東陽二)
- 岡田 万利子 (東陽二)
- 中村 征子 (河内)
- 藤井 綾子 (米川温見)
- 井上 千恵子 (桃山町)
- 林 康子 (藤光町一)
- 西浦 哲也 (旗岡三)
- 山本 博 (駅南二)
- 清水 靖子 (河内)
- 藤屋 紀子 (河内)





善意の花束

社会福祉事業のために、市民の皆様から、善意銀行に忌明けその他の厚志を含めてたくさん善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。  
なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。  
平成25年9月25日〜平成25年12月19日受付分 (順不同)

香典返し

東陽	土本 英幸様	十五万円
	御尊父幸平様	
切山	中嶋 一男様	五万円
	御内室純代様	
神田町	山縣 勝寛様	五万円
	御母堂ミナ子様	
桃山町	山本 浪江様	金一封
	御主人晴夫様	
桜町	藤田 潔様	三万円
	御尊父良雄様	
周南市	野田 治彦様	七万円
	御母堂節子様	
生野屋	黒田 正信様	十万円
	ときえ様	
	御母堂藤尾マスノ様	

一般寄付

若宮町	竹下 真紀様	二万円
	御尊父真太郎様	
河内	福田 武司様	五万円
	御母堂ナミ様	
昭和町	岡本 文男様	十万円
	御母堂キクノ様	
殿ヶ浴	相本 幸子様	十万円
	御主人文男様	
末武中	藤井 道子様	十万円
	御主人正男様	
相本 勲様		十万円
くだまつスポーツセンター様		二万円
累計		百二十二万一千四百円
東洋鋼鉄株式会社様		十万三千六十円
累計		百二十八万六千九百円

中央公民館ふれあいまつり  
実行委員会様

累計 二十八万五千四百円

とよいまつり実行委員会様

累計 四万四五百円

来巻むつみ会

ボランティエグループ様

武田 國彦様

累計 第十回 二千三百九十二円

瀬戸内ひらめ友の会様

一万八千二百八十八円

累計 二百四十万七千五百六十一円

下松グラウンドゴルフ協会様

下松商工会議所女性会様

累計 五十万円

下松清和会様

下松地区労働者福祉協議会様

四万二千元

指定寄付

下松高等学校様  
相本 幸子様

物品寄付

使用済み切手  
プルタブ  
介護用品

17件  
15件  
1件

お慶びのときも 善意銀行へ



善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっており、皆様方のご寄付をお待ちしております。どうかご協力ください。

「親切会」中国支部 年末の見舞品を贈る

昨年12月24日、企業でつくる奉仕団体、「親切会」中国支部から、年末の寄付活動として、見舞品の冷蔵庫が贈られました。



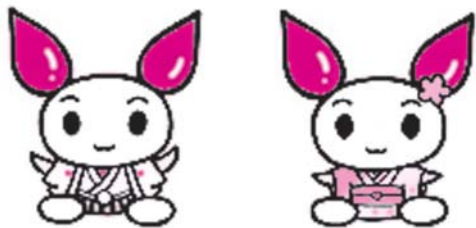
贈呈先 特定非営利活動法人 優喜会 「サルビアの家」

平成26年 はたちの献血キャンペーン

# はたちのあなたに救える命

「はたちの献血」キャンペーンは、冬の季節、体調を崩す方が多く、献血者は減少する傾向があることから、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心に、広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に成分献血、400mL献血の継続的な推進を図ることを目的に、毎年1月～2月に実施されています。

献血へのご協力よろしく申し上げます。



献血バスの巡回予定は……

山口県赤十字血液センター  
TEL: 0120-456-122

# 「ほのぼの苑」に来てみませんか

ほのぼの苑は、高齢者の生きがい活動のための通所施設です。

みんなで仲よく、各種のレクリエーションや行事を行っています。

**利用できる人** おおむね65歳以上の人

**開設日時** 毎週月・水・木曜日 10:00～15:00

(ただし、祝日、年末年始は休み)

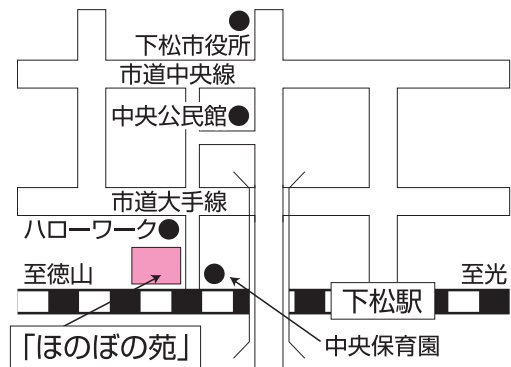
※月曜日が祝日の場合は火曜日に開設します。

**利用料** 400円/日  
(なお、昼食代、原材料費等の実費は必要です。)

**申し込み・問い合わせ先**

下松市東柳1丁目6番8号 「ほのぼの苑」

TEL 44-0993



# 山口県総合社会福祉大会

昨年10月31日、海峡メッセ下関で、県下の社会福祉関係者が一堂に会し、「第63回山口県総合社会福祉大会」が開催されました。

この大会の席上、山口県知事表彰をはじめとして、各団体長表彰が行われ、本市から次の方々が受賞されました。

## ☆社会福祉事業功労者表彰

(敬称略)

### 山口県知事表彰

【社会福祉事業功労者】

民間社会福祉事業施設等の長及び従業者  
伊藤 雅子 河村 裕子

社会福祉事業団体関係者

川谷 孝夫

### 山口県社会福祉協議会長表彰

【社会福祉事業功労者】

佐野 正澄 清木 勝治

### 山口県共同募金会長表彰

【共同募金運動奉仕者】

木本 芳樹 阿部 五郎  
山崎 孝

### 山口県老人クラブ連合会長表彰

一般功労者表彰

熊谷 幸一 玉井 富二枝  
藤井 博 孜 藤田 忠

### 山口県身体障害者団体連合会長表彰

会長表彰

内 富 忠 昭 武 居 啓 子

### 山口県老人福祉施設協議会長表彰

会長表彰

吉 村 艶 子 御 嶽 美 子

### 山口県肢体不自由児協合理事長表彰

優良職員並びに指導者

鎌 田 大 祐 中 村 裕 美

### 全国民生委員児童委員連合会長表彰

(平成25年10月10日の全国大会で表彰)

### 永年勤続民生委員・児童委員表彰

内 山 作 郎 伊 藤 信 弘

角 井 武 彦

## 赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」参加企業紹介



参加企業が寄付つき商品を販売し、購入者は負担なく地域福祉の財源に協力できる“赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」”（山口県独自企画として平成24年度より実施）。

12月3日に、ザ・モール周南星プラザ内の2店舗と赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」の2社合同覚書調印式を行いました。

### 有限会社グリムランド

有限会社グリムランド本店で取り扱う、ちょるる商品をお買い求めいただくと、1個につき20円を赤い羽根共同募金に寄付。

### 山一

山一ザ・モール周南店で、「おろして!」「焼いて!」とスタッフにお伝えいただくと、“無料”で刺身や焼き物などにさせていただいてさらに、売り上げの1%を赤い羽根共同募金に寄付。



### 《お問い合わせ》

社会福祉法人山口県共同募金会

住所：山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館2階

TEL：083-922-2803/FAX：083-922-2809/E-mail：yamaguchi@akaihane.net

# 助け合いサービス事業

協力会員さんを募集しています!

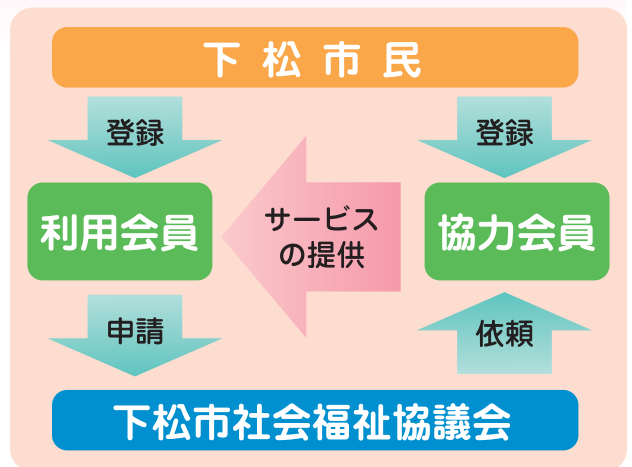
年齢・資格等は  
問いません!

### 助け合いサービス事業とは・・・

日常生活において援助が必要としながらも、様々な理由によって日常生活に困っているお年寄りや障がい者の方を地域で安心して生活できるように助け合っていこうというものです。

### サービス事業内容

- 掃除・整理整頓
- 買物等 ●話し相手
- 草取り など・・・



入会金・・・1,000円

協力会員の活動費・・・1時間 500円

利用会員の利用料・・・1時間 500円

詳しくは・・・

下松市社会福祉協議会まで  
TEL 41-2242